



カブトムシは何時くらいにつかまえられるの

クヌギやコナラの木を探す

カブトムシは、どこにでもいるわけではありません。カブトムシは、クヌギやコナラ(どちらもドングリがなる)の木の幹から、しみ出てくる木のしるが大好きです。ですから、近くにこの木がある雑木林を、まず、探しておきましょう。友達のだれかが、そこでカブトムシをつかまえたという木があったら、それを目当てにしましょう。

昼間は見つけにくい

カブトムシは、昼間は落ち葉の下や、木の幹のすき間などにもぐって、ねています。昼間探しに行っても、まず見つからないでしょう。昼間は、ハエやカナブンやチョウなどが集まってくる、木の幹がぬれたようになった場所を探しておきます。そこが、木のしるのにじみ出ている所です。

夜おそくか、明け方が見つけやすい

夜、8時すぎぐらいから、カブトムシは目をさまして、かくれがから出てきます。そして、ブーンと羽音を立てながら飛び回り、メスを探したりしています。10時すぎぐらいから明け方ぐらいまで、木のしるの出る所に集まり、しるを吸っているはずですよ。

お父さんなどといっしょに、探しに行きましょう。(監修・中山 周平)

カブトムシの1日

